

# 令和3年度 評価基準

教科 技術 学年 1学年

江戸川区立南葛西第二中学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとめの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
技術分野ガイダンス	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの製品に込められた技術の工夫やアイディアを調べ、発表する。</li> <li>・技術の発達による生活や産業の変化を調べる。</li> <li>・身の回りの製品などを「技術の見方・考え方」の視点で観察する。</li> <li>・PDCAサイクルに沿って問題解決を行うことを確認するとともに、社会における問題解決も同様の流れであることを知る。</li> <li>・3学年間の学習内容を確認し、技術分野の学習を生かして、3年後にできるようになっていたいことを内容ごとにまとめる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学年間の技術分野の学習に見通しを持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。(態)</li> <li>・主体的に材料と加工の技術について考えようとしている。(態)</li> </ul>

# 令和3年度 評価基準

江戸川区立南葛西第二中学校

1編1章 材料と加工の技術の原理・法則と仕組み	7	①身の周りの材料と加工の技術 ②木材、金属、プラスチックの特性 ③材料に適した加工方法 ④丈夫な製品を作るために ⑤材料と加工の技術の工夫を読み取ろう	・身の回りの製品に生かされている材料の特性と材料に適した加工方法について理解している。(知) ・木材、金属、プラスチックなどの特性と特性を生かした利用方法について理解している。(知) ・目的とする加工に応じた工具や機器について理解している。(知) ・工具や機器を適切に選択し、安全に配慮しながら、簡単な製作作品を製作できる技能を身に付けています。(知) ・身の回りの製品を丈夫にする方法を調べる活動などを通して、構造と部材を丈夫にする方法について理解している。(知)	・材料と加工の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。(思)	
1編2章 材料と加工の技術による問題解決	20	①問題を発見し、課題を設定しよう ②製作作品を構想し、設計しよう ③製作の計画を立てよう ④作業手順を考えて製作しよう ⑤問題解決の評価、改善・修正	・製作に必要な図の描き方を理解している。(知) ・製作に必要な図に表すことができる技能を身に付けています。(知) ・安全・適切な製作や検査・修正をすることができる技能を身に付けています。(知)	・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けています。(思) ・材料の選択や成形の方法などを構想し、設計を具体化する力を身に付けています。(思) ・構想に基づいて、製作の計画を立てることができる力を身に付けています。(思) ・製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けています。(思)	自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイディアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。(態) ・他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。(態) ・自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。(態)

## 令和3年度 評価基準

江戸川区立南葛西第二中学校					
1編3章 社会の発展と材料と加工の技術	4	①材料と加工の技術の最適化 ②これからの材料と加工の技術	・材料と加工の技術の概念について理解している。(知)	・材料と加工の技術の最適化について考えている。(思) ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。(思)	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。(態)